

KUROBE アクアフェアリーズを応援して頂いている皆様へ

## 代表理事（会長）交代内定のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、アクアフェアリーズの運営に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、KUROBE アクアフェアリーズは、代表理事（会長）の井上 孝が退任し、後任として堀内康男氏（YKK 特別顧問）が就任することを内定しましたので、お知らせします。

なお、堀内氏はかつてアクアフェアリーズの運営委員長を務めていたことがあり、6月開催予定の当社定時社員総会および理事会を経て、正式に決定される予定です。

敬具

・・・ 記 ・・・

### 【井上 孝 退任ご挨拶】

このたび6月の社員総会をもって、KUROBE アクアフェアリーズの代表理事（会長）を辞することになりました。一般社団法人設立以来2期4年間この職を務めましたが多くのサポーターやスポンサー、関係者の皆様に温かいご支援を頂きましたことに、心より御礼申し上げます。

1年目の2017年はV1昇格の準備段階としてチーム力強化とS1ライセンスを取得するために法人としての体制強化を行いました。外国籍選手の採用や財務体質の強化を図りました。2018年からV1に昇格して、運営面では飯田部長が加わり、チーム力は丸山監督を迎えて強化致しました。2019年度には2030年に向けてのマスタープランを作成して、事業拡大のマイルストーンを描きました。そして外国籍選手に加えてアジア枠選手の採用や、移籍選手による補強を行いました。そして昨年度は、ファイナル8を必達目標にして臨んだもののコロナ禍で様々な困難と遭遇することになり、リーグ戦では後半に失速して最下位に終わり、入替戦に勝利して何とかV1の位置を守ることが出来ました。それでも昇格後に上位チームの壁があったのが昨年度はそれを打ち破ることが出来ました。

2021年度は、もう一段高いレベルのチーム力及び事業基盤の強化を図るべく、新会長にバトンを渡すことに致しました。堀内新会長の強いリーダーシップでそれが実現できると確信しています。アクアフェアリーズは、熱いファンや地域の方々を支えられた可能性のあるチームです。どうか引き続きのご支援をよろしくお願い致します。

### 【堀内康男 就任ご挨拶】

このたび新たに代表理事（会長）に内定致しました堀内です。

私は、予てよりKUROBE アクアフェアリーズの運営に関わっており、このたびチーム及びYKKの要請を受けてこの職に就くことにいたしました。できれば当チームをVリーグの代表的な良いチームに育てたいと思っています。アクアはV2時代より、大きく成長したもののこの3年間は勝利に手が届かないこともありました。特に昨年度は、コロナ禍で事業環境の悪化から企業からの協賛金収入が減少し、入場料収入の減少もあり、運営資金が横這い又は減少するなど事業基盤が弱くなる状況も見えました。

2021年度においては、コロナ禍で事業基盤が弱くなるのを食い止めて、勝負にこだわり「安定してV1で活躍できるチーム」を作りたいと思います。具体的には次の3点に注力します。

- ①ファイナル8以内で上位にからむ活動が出来るチームをつくる。
- ②コロナ禍で運営基盤が弱まるのを食い止め、運営資金を確保したい。
- ③ビジネス化を見据えて、事業基盤を強化して「街おこし」に繋がる環境の整備を行いたい。

かつての経験を活かして「地域挙げての基盤固め」を行い、将来的には「街おこし」に繋がる事業運営をして行く積りです。20年を超えて県民と共に歩んできた市民球団は、V1でも極めて注目されるチームであり、これからも自治体と連携し、地域の人々に支えられ、地域経済に貢献できるチームとして、皆様に「夢と感動」をお届けして参ります。

どうか引き続きKUROBE アクアフェアリーズをよろしくご支援の程、お願い申し上げます。

令和3年5月12日

一般社団法人

KUROBE アクアフェアリーズ